

平成30年度事業報告書

ケアハウスグリーンヒル淳風
軽費老人ホーム(ケアハウス)事業
(介護予防・日常生活支援総合事業)訪問介護事業
居宅介護・重度訪問介護事業
(介護予防・日常生活支援総合事業)地域密着型通所介護事業
居宅介護支援事業
地域包括支援センター事業

平成30年度の事業計画において

1. 職場環境の見直し
2. 介護報酬改定への対応
3. ケアハウスご入居者の満足度アップ

の三点をグリーンヒル全体の目標とし、各事業を運営しましたので報告をいたします。

I. ケアハウス

① 実績

目標数字：稼働率 98.0% (49名/月)。

	30年度 実績	前年度 実績	前年比
月初入居者数 (稼働率)	582人 (97.0%)	592人 (98.7%)	98.3%
月平均	48.5人	49.3人	98.4%
新入居者数	11人	5人	220.0%
退居者数	9人	6人	150.0%

- ・平成30年度は47名でスタートし11名入居、9名退居と出入りの多い年となった。退居者9名のうち入院、ご逝去されたのは1名のみで他の方はケアハウスでの生活が厳しくなり他施設への転居であった。
- ・ケアハウスを知っていただく機会として、6月に施設見学会を行い近隣の老人会から21名の参加を得た。また、11月には第五校区の代表者会議で施設紹介を行っている。
- ・施設紹介のほか病院の地域医療連携室や地域包括に営業をかけているが、タイミング良く空室があれば入居につながるが待機者確保は困難である。

- ② 入居者の楽しみや気分転換については、買物ツアー、外食ツアー、出張デパートは継続できており、セブンイレブンの訪問販売も月1回開催で定着した。
- ・農園での収穫物はバーベキューや焼き芋など行事で味わってもらえている。
 - ・一部の入居者同士の関係が悪化し他の入居者にも影響を与えている。問題が起これば職員が間に入り治めているが、契約書の契約解除事由に「共同生活の秩序を著しく乱し、他の入居者に迷惑をかけるとき」という文言を増やし入居者懇談会で説明した。
- ③ 地域貢献については、東校区地域サロンにケアハウス生活相談員のほかデイサービス生活相談員も参加するようになった。この地道な活動が21名参加の施設見学会につながったと評価している。
- ・大阪家庭裁判所からの宿泊型職場体験は3名（延べ12日間）受け入れている。
 - ・また、台風21号では寝屋川市内でも屋根に被害を受けた家屋が多く見られた。台風被災者1名を次の住まいに移るまで40日間緊急受入した。

II. 訪問介護事業

① 実績

目標数字：4～9月 1200時間、10～3月 1300時間

- ・上期は目標を達成したが下期は未達であった。新規利用者数は要介護、要支援合わせ60数件あったが入院や施設入所も変わらず多くあった。
- ・掃除や洗濯など限られた時間内にできることが少なく、医療行為の制限など出来ないことも多くあるため、制度的にも在宅生活の継続が難しいことを実感している。

介護保険関係	30年度 実績	前年度 実績	前年比
利用者数（延べ）	1465人	1326人	110.5%
訪問回数	14367回	13682回	105.0%
サービス提供時間 （月平均）	14221：56 (1185：10)	13822：32 (1151：53)	102.9%

サービス区分別	30年度 実績	前年度 実績	前年比
身体介護	2210：05	—	—
身体生活	2804：41	—	—
生活援助	6011：20	—	—

移動支援関係	30年度 実績	前年度 実績	前年比
利用者数（延べ）	14人	12人	116.7%
サービス提供時間	148：05	142：45	103.7%

障害福祉関係	30年度 実績	前年度 実績	前年比
利用者数（延べ）	15人	19人	78.9%
サービス提供時間	136：00	329：00	41.3%

育児・家事支援	30年度 実績	前年度 実績	前年比
利用者数（延べ）	13人	4人	325.0%
サービス提供時間	116：00	23：00	504.3%

- ② 介護予防・日常生活支援総合事業を受けない事業所が増えるなか積極的に受け入れた結果、利用延べ人数、訪問回数、サービス提供時間ともに前年度を上回った。収入、事業活動収支差額も前年度を少し上回っている。
- ③ 在宅での生活を継続するうえでヘルパーの存在は不可欠だが、ヘルパーのモチベーションを上げる事象として、垂れ流し状態で放置されていた男性がトイレで排泄できるようになったり発語があったケースや支援を拒否される方に受け入れてもらったりすることが自信につながっている。また、その実績により困難なケースを相談されることに繋がり、やりがいを感じる場所が広がりそうである。

Ⅲ. 通所介護事業

① 実績

目標数字：月平均稼働率 82.0%以上

介護保険関係	30年度 実績	前年度 実績	前年比
実利用者数（延べ）	2482人	2617人	94.8%
一日平均利用者数	8.1人	8.5人	—
稼働率	81.1%	84.7%	—

- ・契約者数は新規7名、解約5名で2名増の27名となった。稼働率は81.1%と目標の82.0%を下回った。
- ② 地域密着型通所介護事業所としてご利用者の要望には応えられている。介護報

酬改定の影響は見られなかったが、半日利用が3分の2を占めるようになり1人当たりの単価が下がっている。特に午前中の利用者が少ないため1日利用、午前中利用を増やすための方策が必要だと感じている。

- ③ ご利用者にご不安を抱かせない事業所運営を目指したが、育児休暇中の職員は予定通りに現場復帰したものの職員の骨折により約2ヶ月間派遣職員に頼る事態となったこと、2月には職員と職員家族がインフルエンザに罹患したことにより1日休業するなど目標を達成できなかった。
- ・派遣で受け入れていた無資格未経験の職員が初任者研修を修了し、その職員を直接雇用できたことは送迎の増えるなか良かったことと言える。

IV. 居宅介護支援事業

① 実績

目標数字：ケアマネジャー1人当たり要介護33件、要支援8件

介護保険関係	30年度 実績	前年度 実績	前年比
要介護者契約延べ数 (月平均)	2049件 (170.8件)	2196件 (183.0件)	93.3%
要支援者契約延べ数 (月平均)	563件 (46.9件)	580件 (48.3件)	97.1%

- ・8月に1名採用し予定通り6名体制にできた。経験が2年ということもあり件数を増やすことに時間がかかった結果、要介護30.6件/人、要支援8.4件/人と要支援のみ目標達成となった。
 - ・平成31年4月には休業する他事業所から要介護15件、要支援10件ほどのプランを引き継ぐことになるため一気に件数増となる予定。
- ② 医療機関との連携は、入退院時の病院訪問を実施、積極的な情報提供、情報共有に努めた。また、関西医大病院の依頼で医師・看護師に向け「認知症を考える」を題材に事例を発表した。
- ③ 介護報酬改定の対応は、行政、地域包括の研修に参加し内容の把握・理解に努めた。また、4、5月に事業所内プランチェックを行っている。
- ・加算要件である事例検討会参加は法人内及び地域包括主催の検討会に参加している。

V. 地域包括支援センター

① 実績

目標数字：直轄ケアプラン数 105件/月

介護保険関係	30年度 実績	前年度 実績	前年比
予防プラン数（延べ）	3740 件	3523 件	106.2%
内直轄プラン（延べ） （月平均）	1266 件 (105.5 件)	1067 件 (88.9 件)	118.7%
相談件数（延べ）	405 件	478 件	84.7%

要支援者の増加に伴い、三職種及びプランナーによる直轄ケアプラン数は目標を達成している。平成 31 年度から 3 年間委託する事業所を選定する委員会があり、他の包括の模範となるような取り組みをしていると寝屋川市内 12 包括の中、1 番の成績で受託を継続することが出来たことは特記しておきたい。

- ② 医療経済研究機構からの通所型サービス短期集中モデル事業の運用を寝屋川市と協働で進めた。
 - ③ いつまでもお元気で教室は 36 回開催し、参加者数も維持できており独自の「通いの場」として機能している。また、サロンへの参加、郡元町健康体操、げんき応援教室の継続開催により介護予防の啓発等、地域に貢献している。
- ・社会福祉士が中心となり六中圏域内の施設生活相談員の会を継続して開催した。施設見学等いろいろと企画したが参加者が少ないため十中圏域にまで広げることになっている。

VI. その他

- ① 平成 30 年度は、予定通りエレベーターの改修工事を行ったが屋上防水工事は資金面と足場を組み立てての工事になるため他の補修工事を組み合わせるべく延期としている。その他には全館共用部の網戸張替、食堂クロス貼替、誘導灯・消火器の取替を行っている。
- ② 厨房業務については、朝食担当の 6 時から 9 時 30 分の勤務に就く職員が不足したまま委託業者から引き継ぎ 10 月から直営となった。心配していた通り募集をしても反応が無く、充足したのは 2 月に入ってからであった。幸い、夜勤職員の応援もあり年末年始、新年会等は混乱なく行えた。
- ③ 淳風とよながが特養を新設するにあたりグリーンヒル淳風より 8410 万円の資金を移動した。法人として一度立ち止まり補修、修繕をする計画なので隣接地の活用については今後の課題とする。

1、月初入居者総数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
47	48	49	50	49	48
10月	11月	12月	1月	2月	3月
47	46	48	50	50	50

2、新入居者

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
0	2	1	2	0	0	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	3	1	1	0	
					合計	11
					前年度	5

3、退居者

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	0	1	1	1	2	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	0	1	0	1	
					合計	9
					前年度	6

4、体験入居者

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
0	0	2	0	1	1	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3	0	0	1	0	1	
					合計	9
					前年度	2

5、月中入院者又はSS等の長期利用(延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
3	4	3	3	4	5	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3	2	3	5	5	5	
					合計	45
					前年度	24

6、介護区分状況(介護度別)

介護度	全		男		女	
	当年	前年	当年	前年	当年	前年
自立	10	9	5	4	5	5
要支援1	1	1	1	1	0	0
要支援2	4	2	2	1	2	1
要介護1	14	12	2	4	12	8
要介護2	12	18	2	3	10	15
要介護3	3	5	1	2	2	3
要介護4	2	0	0	0	2	0
要介護5	3	0	0	0	3	0
合計	49	47	13	15	36	32

7、平均年齢等

介護区分	全		男		女	
	当年	前年	当年	前年	当年	前年
平均年齢	83歳4ヶ月	83歳8ヶ月	77歳0ヶ月	79歳5ヶ月	85歳7ヶ月	85歳7ヶ月
最高年齢			88歳1ヶ月	92歳6ヶ月	100歳9ヶ月	99歳9ヶ月
最少年齢			64歳3ヶ月	63歳3ヶ月	67歳10ヶ月	66歳10ヶ月

8、平均入居期間

介護区分	全		男		女	
	当年	前年	当年	前年	当年	前年
平均入居期間	5年2ヶ月	5年8ヶ月	5年3ヶ月	5年2ヶ月	5年2ヶ月	5年11ヶ月

平成30年度ケアハウスグリーンヒル淳風施設内活動、行事報告

1、行事

行事名	開催日	参加数	前年度
花見会	4/1	61	60
春の行楽ツアー(京都市伏見区 烏せい)	5/29	15	14
バーベキュー大会	5/13	49	48
納涼会	8/5	167	196
敬老会	9/15	46	55
秋の行楽ツアー(神戸市 とうぶつ王国)	10/26	18	15
運動会	10/21	35	33
焼芋大会	11/18	37	36
鍋料理	12/4	51	52
餅つき大会	12/9	55	56
新年会	1/6	45	45
初釜	1/11	30	31

2、クラブ活動

クラブ名	実施回数	参加数 (延べ)	参加数 (平均)	前年度 (平均)
うた体操の会	11	68	6.1	6.6
カラオケの会	11	72	6.5	7.1
輪投げ会	12	88	7.3	6.9
ビデオ映画会	14	119	8.5	9.4
手作りクッキング	12	72	6.0	6.1

3、アクティビティ

アクティビティ名	実施回数	前年度
食事ツアー	9	9
買物ツアー	20	20
喫茶	4	6
季節の入浴	12	12
出張デパート(フルカウント)	3	2
訪問販売(セブンイレブン)	10	2

4、懇談会等交流会

会議名	実施回数	前年度
ご入居者懇談会	4	5
苦情第三者委員会	1	1

5、ボランティア受け入れ実績

ボランティア名	受入人数	前年度
一般	19	23
寝屋川市社協	108	105
納涼会ボランティア	56	43
清風寺餅つきボランティア	12	13
清風寺若葉会	84	83
信光寺	10	11

平成30年度研修一覧表

①施設外研修(包括除く)

研修名	参加人数
包括的、継続的マネジメント事業に関する連携研修	3
若年性認知症について	4
クオレ介護事業事例発表会	2
認知症の知識、対応に関する研修	1
障害者支援に関する事例検討	2
寝屋川市調査員現任研修	5
介護報酬改正後の加算に関する研修会	1
クオレフォーラム	2
東園域合同事例検討会 6月14日開催	5
東園域合同事例検討会 9月13日開催	5
東園域合同事例検討会 12月13日開催	5
東園域合同事例検討会 3月14日開催	6
寝屋川市総合事業に関する研修	5
医療連携ショートに関する研修	1
交野市総合事業に関する研修	6
軽費分科会総会 軽費老人ホームの経営状況と地域共生社会の実現に向けた役割について	1
食中毒予防研修	1
軽費分科会 共生社会における軽費老人ホーム	1
軽費老人ホーム指導研修会 高齢者虐待防止について、感染症発生防止について	1
絆の会 (4月からの総合事業の運用について)	1
身元引受人制度説明会	1
施設における災害対策	1
地域貢献委員会総会 未来福祉ねがわプラン推進のために社会福祉法人に期待すること	1

②施設外研修(包括)

研修名	参加人数
クオレ介護フォーラム	2
2018年度 高齢者虐待対応研修(基礎研修)	1
健康応援フェスタ2018	1
近弁連高齢者・障害者の権利に関する連絡協議会夏期研修会	1
第12回 クオレ介護事例発表会	1
大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修	1
大阪ええまちプロジェクト 行政向け研修会	2
多職種連携のための研修	1
生活支援コーディネーター養成研修	1
自殺対策研修「自殺未遂者支援研修」	1
家族信託入門セミナー	1
依存症対応力向上関係機関職員研修「依存者とその家族に対する相談」	1
地域協働のための研修	1
ギャンブル等依存症予防セミナー	1
地域包括ケア等充実・強化研修「地域包括が実践するケアマネジメント」	1
若年性認知症啓発セミナー	1
大阪府消費のサポーター更新研修	3
成年後見人制度における申立ての実務研修会	1
報酬改正後の加算に関する研修会	1
「ソーシャルワーク・コラボinおおさか」セミナー	1
平成30年度介護予防活動普及展開事業全体研修	1

③職員会議研修

研修名	日程
倫理・法令遵守に関する研修	4月職員会議
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修①	5月職員会議
地域貢献についての研修	6月職員会議
事故防止の為の職員に対する研修	7月職員会議
認知症・精神疾患についての研修	8月職員会議
防災についての研修	9月職員会議
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修②	10月職員会議
プライバシー・個人情報についての研修	11月職員会議
基本的人権についての研修	12月職員会議
地域包括ケアについての研修	1月職員会議
身体拘束・虐待に関する研修	2月職員会議
苦情処理についての研修	3月職員会議

平成30年度研修一覧表

④施設内研修(伝達研修も含む)

研修名	日程
感染症対策① 感染症の基礎知識に関する研修	4月19日
訪問時の急変～状態の確認,応急処置,救急車の要請について研修	5月17日
倫理・法令遵守、ヘルパーの心得についての研修	6月21日
訪問介護にできること できないことについての研修	7月19日
認知症・精神疾患についての研修	8月30日
緊急時の対応とマニュアルの研修	9月20日
虐待防止と身体拘束廃止①に関する研修	10月18日
看取りに関する研修	11月15日
虐待防止と身体拘束廃止②に関する研修	12月20日
基本的人権についての研修	1月24日
ケアマネジャーとの上手な付き合い方	2月21日
身体介護の基本について～食事の基本姿勢 食事介助の流れと観察ポイント 入浴介助等	3月14日

⑤地域貢献に関するもの

会議名	回数
一中圏域かぎ預かり事業連携会議	6
東校区会食会サロン	7
寝屋川市老人福祉施設栄養士研究会	4

⑥職場体験等

研修名等	人数
大阪家庭裁判所からの職場体験受入	2
京都家庭裁判所からの職場体験受入	1